2018年（平成30年）
8月21日
（第三種郵便物認可 昭和23年4月15日）
（毎週火曜日発行）

第3298号
発行所
中部飲食料新聞社
名古屋市中村区名駅5－18－9
電話（052）571－7116代表
FAX（052）571－7118
東京支局
東京都中央区日本橋横山町1-4 203
電話（03）5614－7531
FAX（03）5614－7532

# 中部飲食料新聞

## 今号の特集

▷秋冬向け商品施策特集 ⑥～⑫面
▷アサヒ飲料 こども食堂サポート ⑱面

「味の素®」は、うま味調味料です。
さとうきびの糖蜜を発酵させて
つくっています。

アサヒビール

## IoT活用の新システム開発

## 樽詰ビールの提供品質向上

アサヒビールは飲食店での樽詰ビールなどの提供品質の向上とビールディスペンサーのメンテナンス活動の効率化を可能とする、IoTを活用した新システム「QM－LOG」を開発した。7月25日よりグループ傘下で外食事業を展開するアサヒフードクリエイトが運営する11店舗でテスト展開を開始した。

新システムは主に樽詰ビールなどの提供状態とビールディスペンサーの稼働状況、取扱商品ごとの注出量に関するデータを収集・管理するもの。

樽詰ビールなどを最適な状態で来店客に提供するには、商品の最適な保管やビールディスペンサーの手入れなど様々な管理が必要となる。新システムではビールディスペンサーに専用機器を設置し、樽詰ビールなどの温度や洗浄頻度、適正ガス圧などの品質情報に加え、ビールディスペンサー内の冷却水やフィルターなどの状態データから設置環境に関する情報を収集する。それらの情報を独自開発したシステムによりモバイル端末やPCなどを通じて一目でチェックできる形式に加工し、アサヒビール、飲食店などの管理担当者、チェーン本部などにリアルタイムでフィードバックする。これにより、従来は飲食店からのデータ提供や回訪などでしか入手できなかった樽詰ビールなどに関する情報を一元で管理可能となる。また、コールセンターに多く寄せられる「ビールを注いだときに泡が多い」「ビールがよく冷えない」などの樽詰ビールの品質に関する問い合わせが全体の3割近くあり、これらの問い合わせを事前に予測し、効率的なメンテナンス体制を構築することで、提供品質向上に向けた具体的な提案が可能となる。

同社では今回のテスト展開によりデータ入手や分析ノウハウをさらに収集することで、来年以降の本格展開に向けた知見の集積を図る。

## トーカン 小牧市に低温物流センター

トーカンは愛知県小牧市にFS小牧低温流通センターを開設した。

センターは外食チェーン向け物流の役割を担い①中京エリアにおける商品の安定供給可能な体制を構築することで、物量増加に対応しさらなる売上拡大を図る②物流コストの削減及び物流コスト効率化を進める――を目的とする。対応カテゴリーは常温食品、冷蔵食品、冷凍食品、包材・雑貨類で外食・加工ベンダーに供給する。

**FS小牧低温流通センターの概要**

〔所在地〕愛知県小牧市上末小坊田1296－1
〔規模〕▽延床面積6800㎡（▽常温2282㎡▽冷蔵1925㎡▽冷凍1714㎡▽事務所他879㎡）
〔取扱可能金額〕一六〇億円／年
〔投資額〕五億二千万円

## 味の素AGF 登山者らが「スティック」楽しむ

味の素AGFは〝いつでもどこでもどんな時でも〟お湯さえあれば手軽に飲める「スティック」商品について、家庭内のみならず、家庭外での提案や飲用機会拡大に注力している。

同社は7月26～28日に登山者に人気の北アルプス穂高連峰にある涸沢、徳沢、横尾エリアで行われた「ヤマケイ涸沢フェスティバル2018」に協賛。期間中は登山者などに向け、スティックコーヒー「〈ブレンディカフェラトリー〉スティック濃厚ビターカフェラテ」のテイスティング（約1千杯）を実施。同社スティック商材の優れた嗜好性のほか、登山者に糖分をはじめとした重要なエネルギーの補給ができること、飲用後もゴミが少ないなどの価値をあらためて訴求した。

同フェスティバルを主催する山と渓谷社の中橋秀和プロデューサーは「お湯を用意するだけですぐに飲用でき、また携帯性や糖分補給などにも優れるスティック商材は多くの登山者に重宝されている」と述べる。

同社は今後も家庭内や家庭外での様々なシーンでスティック商材の活用を積極的に提案していく。

## 大塚食品「ボンカレー」など 小学生向け食育出前授業

大塚食品は食育のCSR活動として、小学生に向けた食品衛生・食中毒予防プログラム「ボン王子の王冠を取り返せ大作戦！」をスタートした。

同社は世界初の市販用レトルト食品「ボンカレー」を発売し今年で50年を迎える。今回、レトルト食品のパイオニア企業として、小学生の放課後における食育出前授業を利活動法人・放課後NPOアフタースクールと連携する。

スタート。企画と運営は学校施設を活用して様々な知識や体験の機会を子供たちに届ける特定非営

7月31日には都内で同プログラムを実施。90分のなかで、子供たちが食べ物をおいしく衛生的に安心して食べるため、また、食中毒から身を守るために必要な知識をクイズ形式で楽しみながら学んだ。さらに、レトルト食品に関して「保存料などの添加物不使用なのになぜ冷蔵庫や冷凍庫に入れなくても（常温）長期保存が可能なのか」などの特性がイラストやムービーを使い説明された。これらの説明やレクリエーションの後、「ボンカレー」が振る舞われた。

同社は今後、将来を担う子供たちの健康の貢献を図るべく、この様な食育活動を年内に20回、来年以降も継続的に行う予定にある。

## ユニー「コインスター」日本初設置

ユニーはコインスター社のコイン換金機「コインスター」を日本で初めてアピタテラス横浜綱島店、アピタ長津田店、アピタ戸塚店の3店に導入した。

コインスターはアメリカで誕生し、カナダやイギリス、スペインなど海外の小売店に約2万台設置され、年間約430億枚の硬貨を両替・換金しているコイン換金機。利用者は硬貨を紙幣やギフト券などに変換できる。

ユニーは〝生活解決業〟として来店客の暮らしの不便・不満・不快の解消につながる商品開発やサービスの提供に取り組み、総合スーパーのさらなる利便性向上に努めている。今回、コインスター社と業務提携し、硬貨を使いやすい紙幣などに両替できる機能を店舗に導入することで、利便性向上とともに客数増加につなげていく。

## 明治 埼玉工場に新製造棟

明治は埼玉工場に新しい製造棟を建設する。

同社の粉ミルク事業は海外市場で東南アジア地域を中心に拡大に取り組み、成長を図っている。埼玉工場は「ほほえみ」「ステップ」などの調整粉乳を生産しており、今回の新製造棟の建設と設備の更新を行うことで、安全・安心で高品質な粉ミルクを安定的に提供し、育児に関する課題解決に貢献するとともに、粉ミルクを利用するユーザーの健全な成長と発育、日々の生活充実に貢献する。

## 大塚製薬「イオンウォーター」シンガポールで販売開始

大塚製薬は「ポカリスエット イオンウォーター」のシンガポールでの販売を開始した。インドネシアの子会社の工場で製造しシンガポールの流通代理店を通じて販売する。なお、同製品の海外展開はシンガポールで5ヶ国目となる。

シンガポールは健康志向の高まりもあり甘さを控えた飲料の人気が高まっている。また、同国政府健康促進局ではガイドラインに基づき健康的な製品に対しHCSマークの使用を認可しており、同製品にもHCSマークの表示が行われる。

## 街角経済

### タバコ吸えるかな

各地の飲食店にとって論議されている「店内でタバコが吸えるか否か」の問題は、商売の姿勢を広く示すような重要事である。既に公共施設や駅などでは禁煙が普及しているし、道路でも喫煙が禁じられているところも多くなっている。

このタバコはコンビニやスーパーにとっては販促活動の要らない需要商品である、栄えた街中のタバコ専門店は既に消滅状態で、今では愛煙家のタバコの購入はコンビニかスーパーが主体となっている。

タバコは二兆五千億円の消費？とか。商品は小さくても大きな商品比重である。

最近の愛煙家は家庭からも職場からも嫌がられ、健康面から肩身が狭くなっているが、従来は商業的に大きな役割を果たしてきたことも事実である。正価時販売で販促広告も必要ない。こんな商品は他に見当たらないありがたいものであるが――。

（大橋隆士）

すべての人を笑顔にしたい ShinSei

業界初 機能性表示食品

肌の潤い おいしくサポート

とろけるおいしさそのまま

女性にうれしい成分をプラスした
機能性表示食品が誕生！

1日摂取目安量 1日10g（大さじ2杯）摂取でヒアルロン酸120mg

届出表示 本品にはヒアルロン酸Naが含まれます。ヒアルロン酸Naには肌の水分を保持し、肌の乾燥を緩和する機能があることが報告されています。

株式会社 真誠（しんせい） 〒481-8526 愛知県北名古屋市片場新町29 TEL(0568)23-3311 FAX(0568)22-4245
北海道・東北営業部／関東営業部／中部営業部／近畿営業部／中四国営業部／九州営業部／関ヶ原工場／名古屋工場／胡麻の郷